

---

# 魔法少年リリカル？なのは

こーこうせい

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少年リリカル？なのは

### 【NZコード】

NZ852N

### 【作者名】

「一いつせい

### 【あらすじ】

ああ？何？コレ読めって？

「魔法少女リリカルなのはが男の子！？性別性格正反対の彼が巻き起こす魔法世界！－一体どうなってしまうのか！－？」

魔法少年リリカル？なのは、始ま！」

はじめられねえぞ? ゴルア

## プロローグ（前書き）

え、コレ？半分ネタだから書きたいときに書くよーー。  
だから超不定期更新（笑）

まあ、性転換物なので苦手な人は即Turn Around!! G

○ Back!!

## プロローグ

薄暗い森の中で一人の少女が何者かと戦っていた。少女は腕から血を流し、満身創痍。

一方対する相手は見たことのないような黒く禍々しい物体。黒い物体は少女に体当たりなどを繰り返し、少女を苦しめていく。

少女は懐から赤い宝石のような珠を取り出し、何かを叫ぶ。すると目の前に光で構成される円形の模様が現れた。

黒い物体はそれにぶつかり、その体から強い光を発する。物体はその光を恐れてか、大きく跳躍し、それから逃げる。

少女はそれを見た後膝を着いてしまう。追いかけようと立ち上がるうとするが、疲労のせいのかうまく立てない。そしてついには地面に倒れ伏せてしまう。

少女の体はそのまま光り始め、小動物の姿に変わった。そして小さな声で、消え入るような声で叫ぶ。

「逃がし、ちゃつた……追いかけなくちゃ……。誰か……ボクの声を聞いて……力を貸して。魔法の……力を……」

その声は誰かに届いたのか、それとも届いていないのか…

- - - - -

「…」

「んう……チツ……7時かよ…」

一人の少年が

「……すう」

起きなかつた。起きたくなえんだ。なんで学校なんか……。  
すると階段の音が聞こえてきて

「なのは！いい加減起きろ！！」

一人の青年が入ってきた。  
こいつ俺の兄貴、恭也。19歳。彼女もいるつぜえやつ。イケメン。  
リア充。でもけんかは強い。

「るつせえな、起きてるわ」

「なら下に来い。皆待ってる」

「あいよ」

下に下りるとキッチンで一人の女性が準備をしている。

「なのは、おはよう」

「はよ……」

「こいつ、俺の母親。

33歳の癖に謎の若さ。近所の人には魔女とか言われてる。多分正解。

「また一人で起きたのか？明日はがんばれよ？」

「こいつ、俺の親父。

37歳という年の癖にイケメン。近所の奥様方に人気。兄貴こいつ譲り。ずるす。

こいつらは駅前で翠屋つていう喫茶やつてる。たまに狩り出される。わりと黒歴史がヤバイ。

「あ、なのは、道場から美由紀呼んできて」

「あいよ」

道場に行くと一人のメガネが竹刀を振っていた。朝から元気な奴だ。タオルを投げる。無論不意打ち。

「ありがと」

なぜ普通に取れだし。

こいつ、姉の美由紀。

高校2年。それ以外特になし。

まあ、そんな家族なわけだわ。

朝飯時、親父とかはいちゃつくわ、兄貴とかはいちゃつくわ……（くそ、リア充め）俺は家族の中じゃ浮いてるらしい。

んで、俺

高町なのは

そこいらへんのしがない小学生。ただ顔が母親譲りだから髪短いと  
キモイので首辺りまで伸びてる。  
小3だからか、しかたねえよな。声が女っぽいのって。  
小3だからか、しかたねえよな。女に見えるのって。

男

といつのこなぜこいつ、女っぽいのか、不思議でならん。  
どうせなら親父似に産んでほしかった。

「えじや、俺行くわ

いぢやいぢや空間から逃げ出すべく、俺は家から出て行った。  
仕方なく入れられた学校のバスにのり、これから学校へ行く。

この物語は、まあこんな感じの変な話なんだなコレが。

## プロローグ（後書き）

え、ただの紹介。

あ、気づいての通りなのはヒカルしか変えませんよー

w

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5852z/>

---

魔法少年リリカル？なのは

2011年12月19日17時56分発行